

平成 30 年 4 月 26 日  
リサイクル燃料貯蔵株式会社

リサイクル燃料備蓄センターの現在の状況について

1. 新規制基準適合性審査の状況について

これまでの主な審査項目の進捗状況は、下表のようになっております。

地震等関係の審査は、2月23日の審査会合において「基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価」に関する指摘事項への回答を行い、概ね妥当な検討がなされたとの評価が得られたため、引き続き「取りまとめの審査会合」の審査に取り組んでまいります。

施設関係の審査は、4月26日に「津波評価方針のうち、津波防護方針等について」の審査会合が開催される予定となっております。

審査区分	これまでに確認された項目	今後の確認項目
地震等関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>○火山影響評価</li> <li>○地質・地質構造</li> <li>○地震動、基準地震動、基準地震動の超過確率、基準地震動に基づく建屋の入力地震動、地盤の安定性評価（2月23日）</li> <li>○津波評価方針のうち、仮想的大規模津波の策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○取りまとめの審査会合が行われる見込み</li> </ul>
施設関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>○設計基準関係（「基本的安全機能【臨界防止、遮蔽、閉じ込め、除熱】」「損傷の防止【火災、竜巻、火山】」等）</li> <li>○耐震設計の基本方針</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○津波評価方針のうち、津波防護方針等について（4月26日に審査会合予定）</li> </ul>

2. リサイクル燃料備蓄センター「原子力事業者防災業務計画」修正の届出について

原子力災害対策特別措置法に基づき、青森県知事及びむつ市長との協議を経て、リサイクル燃料備蓄センター「原子力事業者防災業務計画」の修正・変更を行い、平成30年3月23日に内閣総理大臣及び原子力規制委員会に届け出ました。

（平成30年3月23日 ホームページに掲載※）

※リサイクル燃料貯蔵（株）ホームページ：<http://www.rfSCO.co.jp/>

以上